

舞鶴市の更なる発展へ 7月に国・府等へ要望活動実施



7月12日 国土交通省近畿地方整備局長に要望する舞鶴市の一行（右側）

去る7月12、13日と18日の3日間、舞鶴商工会議所は、舞鶴市、舞鶴市議会と一体となって、国土交通省や京都府、NEXCO西日本などに要望活動を行いました。

これは、舞鶴市が目指す「交流人口300万人、経済人口10万人」都市の実現に不可欠な、港湾をはじめ、道路、河川等に関する、国や京都府などの事業について、所管する部署に出向いて、直接整備の必

要性を説明し、その事業促進を要請するものです。毎年、国で次年度の予算編成が検討されはじめる、この時期に実施しています。

本年は、舞鶴商工会議所からは小西会頭と瀬川専務理事が、多々見市長や上野市議会議長らとともに参加し、12日が大阪市、13日は東京都。そして、京都府庁には18日に訪問し、要望活動を行いました。

なお、本年度の要望内容は次のとおりです。

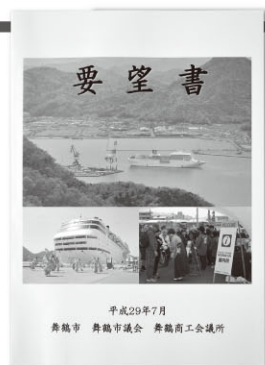
舞鶴市重点要望事項

1、関西経済圏における日本海側拠点機能の強化

- ① 「京都舞鶴港」の振興と整備
- ② 主要地方道小倉西舞鶴白鳥トンネル区間4車線化の早期完成
- ③ 国道27号西舞鶴道路、臨港道路上安久線等の早期整備
- ④ 舞鶴若狭自動車道全線の早期4車線化への支援と高速道路ネットワークの利用促進

2、安心・安全の基盤づくり

- ① 舞鶴西市街地における総合的な治水対策（大和橋、高野川、伊佐津川）
- ② 「由良川緊急治水対策」の早期完成



今年度の要望書